

令和7年12月定例教育委員会 議事録	
日 時	令和7年12月17日（水） 午前9時00分～9時34分まで
開催場所	文化センター 2階 研修室
出席者	<p>(教育委員)</p> <p>教 育 長 山口 和良 教育長職務代理者 萩原 奈津季 委 員 石田 利久 委 員 八高 泉 委 員 河合 乘信</p> <p>(事務局)</p> <p>事務局長 米沢 弘幸 教育総務室長 田子 彰吾 学校教育室長 井堀 尊義 生涯学習室長 廣橋 美和 教育総務室 岸 美和子（書記）</p>
傍聴人	無し
議題	議案第43号 吉岡町学校運営協議会の任命について
教育長	<p>【1. 開会】</p> <p>これより令和7年12月定例教育委員会を開会する。</p> <p>○11月定例会の議事録について → 異議なく、原案のとおり承認</p> <p>○令和7年第1回総合教育会議の議事録について → 確認し、気付いた点があれば事務局へ申し出てほしい。 （今後公開の予定あり）</p>
教育長	<p>【2. 議事録署名委員指名】</p> <p>萩原代理と河合委員を指名</p>
教育長	<p>【3. 教育長報告】</p> <p>I 町内三校の9月における時間外在校時間の変遷（R4～7年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較月を9月としたのは、中体連の春夏大会の開催の有無や時期等の対外的な行事に影響を受けにくく、引き続き新人大会が9月に行われている点で選択。 ・R7年の小学校は、R4年と比較すると約6時間の減少。先生方の意識改革、事務の効率化、校時や行事の在り方等の工夫検討による効果と推察。 ・中学校は17時間の減少。小学校同様に改革・工夫による6時間の減を差し引くと11時間あまりが部活動の地域展開による効果ではないか。ただ、吉岡町の地域展開は教員の時間外勤務の減少をメインとするわけではなく、地域にい

	<p>て子どもたちの指導に関わって行きたいという考え方や、スポーツ・芸術に興味をもち指導してくださる様々な方々と子どもたちが関り、そこで指導を受けた子どもたちが将来大人になって同じように中学生の指導に関わるような流れを作るために行っている。それに付随した結果のあらわれであることを理解いただきたい。</p> <p>II 経過報告</p> <p>各種式典、会議に参加。</p> <p>12/6 渋川北群馬中学生意見交流会（渋川みどりライオンズクラブ主催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋川、北群馬の全ての中学校の主に生徒会役員が集まり、今年のテーマ「男女共同参画」について意見交流を行った。 ・子どもたちの気づきで一番多かったのは、「男だから、女だから」という意識を持った社会、そういう意識が世の中にまだあることを認識し、それに基づいて自分はどう考えたらいいのかを考え動いていくのが大事ではないかとの意見。 ・同席した校長や生徒会担当教員からは、子どもたちの方が男女共同参画の意識が高く、大人ほど「男だから、女だから」という意識を持っていないという感想であった。 ・最初にあるべきことは、やっぱり一人一人のその持ち味を生かしていくことであろうという発表をしている班もあったので、いい勉強していると感じた。 <p>III 今後の予定（主なもの）</p> <p>12/19 部活動地域移行検討委員会</p> <p>12/26～28 大樹町交流事業（小学5年生10名、他引率者が来町）</p> <p>1/5 賀詞交歓会</p> <p>1/11 二十歳のつどい</p> <p>(質疑なし)</p> <p>【4. 議事】</p> <p>○議案第43号 吉岡町学校運営協議会委員の任命について <議題大要></p> <p>　主任児童委員の任期満了に伴い、後任者を任命するもの。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>→ 異議なく、原案のとおり決定</p>
--	---

	<p>【5. 事務局報告】</p> <p>(1) 令和7年第4回吉岡町議会定例会の議決報告について <大要> 一般会計及び学校給食事業特別会計の補正予算可決 (質疑なし)</p> <p>(2) 学校給食センター整備事業の進捗状況について <大要> 12月11日に町議会の全員協議会にて事業手法をPFI方式とすること、それに伴い各種手続き等スケジュールを見直した結果、令和13年9月からの給食提供開始と2年延長となる旨を説明した。</p> <p>〈質疑〉</p> <p>八高委員　　新施設での給食提供開始が遅ることに伴って、現給食センターの老朽化であったり、夏場の暑い中での調理作業であったりを考えると心配であるが、その辺りはいかがか。</p> <p>教育総務室長　これまで故障等が生じた際は修繕等、適宜対応することで進めてきた経緯があるので、その都度対応していく。 また、調理環境の室温的なことについても令和8年度当初予算ヒアリングの中で要求しているが、まだどうなるか分からぬので引き続き必要であると要求していきたい。</p> <p>八高委員　　そもそも給食提供が2年遅るのは、どのような事情によるものか。</p> <p>教育総務室長　当初、令和11年9月提供を目指しスケジュールを進めてきたが、事業手法の検討に時間を要したり、元々のスケジュールもタイトな状況であったりした。2年延ばしたからと言ってスタートを切るのが2年遅れるということではなく、令和7年度末からPFI手法に伴うアドバイザリー業務（事業者の選定を行う業務）を発注し、基本計画書を基にした要求水準書を作成してもらうが、これも専門的で時間がかかるもので、スケジュールの変更を要した。</p> <p>八高委員　　承知した。</p> <p>河合委員　　令和13年までに現給食センターで給食提供ができないような問題が起きた際、周辺市町村と連携した給食提供のバックアップ体制等をどのように考えているか。</p>
--	---

教育総務室長	<p>現状、何かあった際の給食提供への具体的な協定を他市町村と結んではいない。ただし、米飯については、委託先にて提供できない事象が起こった際は、他の施設から提供してもらうとの契約をしている。仮におかず等が調理できない状況となった場合には、災害時を含めて町の備蓄のものを活用することも必要と考える。</p>
教育長	<p>新しい給食センターを作る基本的な理念として、安全で安心して食べられるおいしい給食を安定的に継続して1人でも多くの子に提供できる給食センターを作ろうというものである。</p> <p>2年間延びることによって、その間現給食センターが大丈夫であるかという懸念は当然ある。一つの方策として、予防的に機器の点検を疎かにせず、また夏休み等の長期休みを利用して機械の入替えをすることなどをぜひお願いしたい。</p>
教育総務室長	<p>(3) クラウドファンディングについて</p> <p>＜大要＞</p> <p>12月15日（月）受付終了となり、2サイトで合計168万4,000円という多額の寄付をいただいた。</p>
教育長	<p>＜質疑＞</p> <p>目標達成率はどうであったか。</p>
教育総務室長	<p>約85%である。</p> <p>補足説明となるが、今回集まった寄付は、基金に積立て、来年度ティンパニー（4台で1セット）の残りの2台が購入できるかと。それ以外については、中学校と相談しながら使用方法について検討する。</p>
教育総務室長	<p>(4) 吉岡中学校渡り廊下改修工事について</p> <p>＜大要＞</p> <p>工事が無事完了。</p>
学校教育室長	<p>（質疑なし）</p> <p>(5) 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令の制定等について</p> <p>＜大要＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職調整額が現在の4%から5%（R8年1月から）に引き上げられ、令和13年1月までに段階的に10%へと引き上げられる。 ・管理職の本給に月額4,000円加算

	<ul style="list-style-type: none"> ・学級担任に月額3,000円加算（新設） ・市町村教委へは、教職員の働き方についての方針、計画書を示し、しっかりと管理するよう求められていく。 <p>〈質疑・意見〉</p> <p>教育長 市町村教委が、これまで以上に教職員の時間外勤務を減らすためにしっかりと管理するという、非常に厳しい内容が伴っての給与改定となる。これまでも努力してきたが、年間360時間に収めるには、毎月平均して30時間内に抑えなくてはならない。30時間というのは、月20日勤務想定だと1日1.5時間の時間外で教員が仕事をしなければならないという、ものすごく大変なことをやらなければならないことを認識いただきたい。</p> <p>（6）令和7年度要保護・準要保護児童生徒の追加認定件数について</p> <p>＜大要＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月の追加認定…なし ・10月からの取消し件数…1件（生活保護開始のため） <p style="text-align: right;">総認定数 120名</p> <p>（質疑なし）</p> <p>【6. 閉会】</p> <p>教育長 以上もって、令和7年12月定例教育委員会を閉会する。</p> <p style="text-align: right;">（閉会 午前9時34分）</p>
--	---